

(2) この実験で、光合成に光が必要かどうかを調べるには、
 図1のA~Dのどの部分とどの部分を比較すればよいか、
 適切なものを、次のア~エから1つ選んで、その符号を書きなさい。

- ア. AとB イ. BとD ウ. CとD エ. AとC

AとCは 光の有無の条件だけが異なっている。
 この2つの結果を比べることで、光合成に光が
 必要かどうかを 調べることができる。

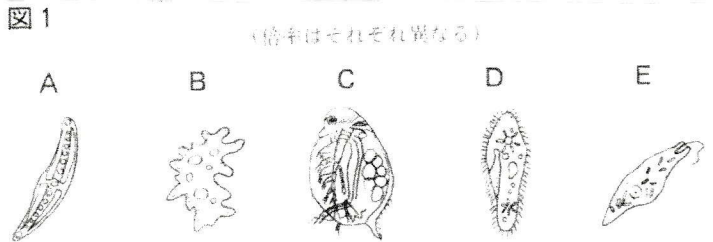
(エ)

II. 水田と生物に関する次の問いに答えなさい。

1. 水田の水中の生物を調べるために、次の観察を行った。

<観察> 水田の水を顕微鏡で観察した。図1は、観察
 できた生物をスケッチしたものである。

(1) 図1のDとEを観察
 するとき、EはDの場合
 より高倍率の対物
 レンズにかえて観察する
 必要がある。Eを観察
 するときの、対物レンズの種類と、プレパラートの位置関係を表し
 ている図として適切なものを図2のア~エから1つ選んで、その符号
 を書きなさい。



対物レンズは (エ)
 倍率が高くなるほど長くなる。
 また、ピントが合ったときの
 プレパラートと対物レンズの間の
 距離は短くなる。

